

豊明市行政評価制度 「事務事業」評価票

一般事務事業
 経常事務事業
 建設事務事業

第5次行政改革大綱第1次アクションプランとの関連
 有
 無

1 事務事業の概要

1-1 事務事業の名称	事業系ごみ減量化推進事業(主要事業)						
1-2 担当	部	市民部	課 又は施設	環境課	係	リサイクル係	評価票作成者 リサイクル担当係長 石川晃二
1-3 総合計画における施策の体系	節	生活環境 「安全・安心で、うるおいのあるまちづくり」			基本施策	循環型社会の形成	コード 1 1 3
	項	環境保全			単位施策(中)	ごみ減量化の推進	コード 1 1 3 1
					単位施策(小)	事業系一般ごみの減量化推進	コード 1 1 3 1 3
1-4 事務事業の目的の精査	対象と対象の数	市内事業者		意図(対象を事務事業によってどのような状態にするのか)	家庭から出るごみと同様に事業者も減量化を図る。		
1-5 事務事業の内容	適正なごみの処理を実施出来るように情報提供、指導をする。						

2 事務事業実施の状況

2-1 事務事業の実施における基本認識	平成18年度	事務事業実施にあたって心がけた改善の取組み 商工会とタイアップして事業者の資源回収を実施した。	社会状況等の事務事業がおかれる環境把握 産業廃棄物、事業系一般廃棄物の適正処理を望まれている。	市民ニーズの認識 家庭と同様に適正にごみの処理をする事業所を望んでいる。
	平成19年度			
	平成20年度			
	平成21年度			
	平成22年度			
	平成23年度			
	平成24年度			
	平成25年度			
	平成26年度			
	平成27年度			

2-2 総合計画における単位施策成果指標	事務事業成果指標名		前期目標値(単位)	後期目標値(単位)	指標の説明
	事業系一般ごみの排出量(t)		4,242(t)	3,423(t)	東部知多クリーンセンターに搬入される事業系一般廃棄物の総量により減量化を推し量る

2-3 成果指標に係る活動実績とコストの推移(アウトプット分析)	活動実績 a(回)	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	直接事業費 b(千円)	459									
	人件費 c(千円)	670									
	合計コスト d(b+c)(千円)	1,129									
	単位コスト d/a(千円)	情報発信回数 当たり 282	当たり								

アウトプット実績(活動数値)の補足説明 → 人件費0.1人、チラシ作成費(事業系資源239千円、事業系ごみ処理100千円、事業系資源回収120千円) 活動実績・情報発信回数 広報特集号、資源回収、ごみ処理ちらし(商工会配布)、ホームページ

		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
2 - 4 成果指標に対応する実績と達成度の推移	指標対応実績(単位)	5,114(t)									
	後期目標値に対する達成度(%)	20.6(%)									

3 事務事業の自己評価結果

3 - 1 評価結果(アウトカム自己分析)		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
単年度担当課評価		A									

4段階評価結果
A : 上位目的である施策に貢献しているので継続する
B : 事務事業の実手法や環境(予算的・人的)に改善が必要
C : 縮小等、事務事業としての見直しが必要
D : 事務事業の廃止が相当

判断の基準
必要性(必要な事務事業であるか)A
公共性(公が実施する意味がある)A
妥当性(ニーズに対して投入が適)A
効率性(結果に至る活動に無駄は)A
有効性(活動の結果が上位の目的に貢献し)A
市民満足度(事務事業が対象にしている市民を満足さ)A

3 - 2 評価の内容	今後の環境変化を踏まえた課題認識			次年度に向けて改善する取組み			事務事業の担当課としての単年度の取り組みの自己評価		
	平成18年度	景気拡大による一般廃棄物の排出拡大が進んでいる。			産業廃棄物と一般廃棄物の適正な処理方法の周知を行う。			事業者用のチラシの作成、事業用資源の回収を実施し、増加傾向に歯止めを掛けた。	
平成19年度									
平成20年度									
平成21年度									
平成22年度									
平成23年度									
平成24年度									
平成25年度									
平成26年度									
平成27年度									

4 事務事業の総合評価結果

4 - 1 総合評価の結果		結果	審査会による改善方向の指示
平成18年度	A	継続して事業を進めること。	
平成19年度			
平成20年度			
平成21年度			
平成22年度			
平成23年度			
平成24年度			
平成25年度			
平成26年度			
平成27年度			